

言葉磨き（教師の発問、共感、児童生徒のつなぎ発言等）は、児童生徒の思考を深めることに有効であったか。

## ○成果

- ・授業の最初に課題を与え、最後に課題がどの程度解決したか生徒が確認することが出来ていた。
- ・次回までの宿題として挑戦課題が出されていた。
- ・旧パソコン教室の机の配置がグループで活動しやすい配置になっていた。

## ●課題

- ・言葉磨きの指導が出来ていなかった。

### 改善のポイント

- ・生徒の発言の機会を増やし、言葉磨きを意識して指導する。

I C Tの活用は児童生徒の思考や理解を深めることに有効であったか。また、児童生徒の主体的に学ぼうとする意欲を高めたか。

## ○成果

- ・普段の授業では扱わないロボットの制御だったので、興味関心が高かった。
- ・考えた動きをプログラムし実際にロボットを動かして確認出来たので、生徒の思考を深めることができた。

## ●課題

- ・ロボットの整備が遅れ、2人に1台の割合でしか準備出来ていなかったため、見ているだけの者もいた。
- ・予想していたより時間がかかり、各グループの成果発表の時間が取れなかった。

### 改善のポイント

- ・授業の時間配分と、生徒の活動を予想した授業設計を見直す必要がある。
- ・タブレットおよびロボットの事前整備を確実に行う。